

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	議会運営事務			事務事業コード	999-101-13
総合計画	基本目標	9		担当課	議会事務局
	政策名	9		担当者	三原 恵
	施策名	9		内線	302
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input checked="" type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市議会定例会の回数に関する条例				
予算・事務事業名	一般会計	1款1項1目	議会運営事業費	予算コード	01-010101-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度                      事業年度 平成      年度                      (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定                      始期                      年度 ~                      終期                      年度                      (独自事業は基本的に平成32年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)                      開始年度 平成 19 年度 ~                      (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	本会議や委員会等の円滑な運営とその審議過程、審議結果を正確に記録、保存すること。	事業内容	本会議を始めとする会議について、議長及び常任委員会委員長の議事整理を補助するため、役割分担を決め、議案調査及び会議規則に基づく適正な議事進行を確保する。また、議会の審議過程、審議結果を正確に記録、保存する。		
対象	議会運営及び会議録				
目指す状態	議会の円滑な運営を行い、効率・効果的な議会活動の達成を補助し、会議の正確な記録を行い、審議過程、結果を記録保存し、又はこれを公開し、若しくは証明する。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (                      )		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32見込		
			実績								
活動指標	議会の開会回数 (回)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32計画		
		実績	8	6	6						
		達成率	200.0%	150.0%	150.0%						
成果指標	—	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32目標		
		実績									
		達成率									
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)										
	○議会の定例会、臨時会別開会回数 (回)					○常任委員会、委員協議会の開催回数(回)					
	年度	H24	H25	H26	H27	H28	総務文教	産業厚生			
	定例会	4	4	4	4	4		常任委員会	委員協議会	常任委員会	委員協議会
	臨時会	1	3	4	2	2	H24	4	3	4	8
							H25	6	6	5	9
							H26	4	11	4	7
							H27	6	12	4	6
							H28	4	14	4	5
	成果(どのような状態になったか)	議会における政策決定過程が確認でき、また議決結果を証明することができた。									

(DO) 実行

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	事業費の算出根拠(H28)	
事業費 … ①	18,676	5,443	5,443				歳入の積算内訳	
内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	18,676	5,443	5,443	0	0	0	主な歳出の内訳	
人件費 … ②	16,787	16,787	17,030	0	0	0	報償費	100
内訳	正規職員(人)	2.15	2.15	2.20			需用費	643
	1人当たり単価	7,808	7,808	7,741			役務費	152
費用合計(①+②)	35,463	22,230	22,473	0	0	0	議会会議録作成委託料等	3,963
臨時嘱託等(人)							使用料及び賃借料	505
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)	本庁舎耐震化工事に伴う議場システム並びに備品等の一時撤去及び再設定業務委託料、定例会等開催に係る会場借上料の増額						備品購入費	46
							公課費	34

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	市議会だより発行事業			事務事業コード	999-102-13
総合計画	基本目標	9		担当課	議会事務局
	政策名	9		担当者	小田桐 まなみ
	施策名	9		内線	303
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	1款1項1目	議会運営事業費	予算コード	01-010101-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度                      事業年度 平成      年度                      (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定                      始期      年度 ~ 終期      年度                      (独自事業は基本的に平成32年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)      開始年度 平成 19 年度 ~                      (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	市民に対し議会活動をわかりやすく報告する。	事業内容	「しんじょう市議会だより」を1回あたり13,600部年4回発行する。市民にわかりやすい表記とするため、議会報編集委員会において活発な議論をし、他市議会報等を参考にしながら、より良い「しんじょう市議会だより」になるよう努める。		
対象	市民				
目指す状態	市民の市政に対する関心が高まり、議会に対する認識が深まる				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (                      )				

3. 実施状況

対象指標	指標名称	市議会だよりを見る市民	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32見込
			実績	33,019	33,058	32,795				
説明(算式等)	(中学生以上)		達成率							
活動指標	指標名称	編集委員会開催回数 (回)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32計画
			実績	20	14	14				
説明(算式等)			達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
成果指標	指標名称	発行部数 (部)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32目標
			実績	55,200	54,400	54,400				
説明(算式等)			達成率	100.0%	100.0%	100.0%				
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	全戸配布の他に、図書館、わくわく新庄、市民プラザ、ぷらっと、最上広域等に数部ずつ配布している。									
	発行月									
		132号	5月中旬							
		133号	8月上旬							
		134号	11月上旬							
	135号	2月下旬								
成果(どのような状態になったか)	市民に対して政策や施策の決定過程等の議会活動を詳しく報告し、市民に開かれた議会の実現に寄与した。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	事業費の算出根拠(H28)	
事業費 … ①	2,557	2,791	2,791				歳入の積算内訳	
内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	2,557	2,791	2,791	0	0	0	主な歳出の内訳	
人件費 … ②	3,123	3,592	2,709	0	0	0	132号 (4.5円×2P+3.5円×14P)×13,600部×1.08	853
内訳	正規職員(人)	0.40	0.46	0.35			133号 (4.5円×2P+3.5円×10P)×13,600部×1.08	646
	1人当たり単価	7,808	7,808	7,741			134号 (4.5円×2P+3.5円×10P)×13,600部×1.08	646
費用合計(①+②)	5,680	6,383	5,500	0	0	0	135号 (4.5円×2P+3.5円×10P)×13,600部×1.08	646
臨時嘱託等(人)								
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)								

(DO) 実行

(CHECK) 自己評価

5. 項目別評価

区分	項目	自己評価(チェック)	左記の判断理由 (評価の判断理由を記述する)
目的 妥当性	①事務事業の目的が 施策に結びついているか	<input checked="" type="radio"/> 結びついている <input type="radio"/> 見直しの余地がある	議会の活動状況などをわかりやすく市民に伝える手段となっている。
	②対象や目指す状態が 適当であるか	<input checked="" type="radio"/> 適切である <input type="radio"/> 見直しの余地がある	議会の活動状況などを広く市民に伝える事業であり、公共性も高いため。
有効性	③成果の向上余地がない か	<input type="radio"/> 向上の余地がない <input checked="" type="radio"/> 向上の余地がある	レイアウトの見直しにより、わかりやすくする工夫は常に検討していく必要がある。
効率性	④成果を下げずに事業費を削減できないか	<input checked="" type="radio"/> 削減の余地がない <input type="radio"/> 削減の余地がある	議会活動を知らせるための手段であるため、頁数の削減などは不適當である。
	⑤人員や実施形態は適正か	<input checked="" type="radio"/> 改善の余地がない <input type="radio"/> 改善の余地がある	正確な情報を掲載するため丁寧な校正が必要であり、必要な人員である。
	⑥他自治体と連携できるか	<input checked="" type="radio"/> できない <input type="radio"/> できる	各議会において、単独で行なう事業であるため。
	⑦官民協働できるか	<input checked="" type="radio"/> できない <input type="radio"/> できる	議会活動の一環であるため、官民協働は馴染まない。
	⑧地域の課題や実情に合わせた事業となっているか	<input type="radio"/> なっていない <input checked="" type="radio"/> なっている	各地域で開催される議会報告会の説明資料として活用し、市民に開かれた議会を実現する一手段となっている。



6. 上記評価で出された課題

今回の評価(H28実績評価)
平成25年度より5月発行分を4頁増やしている。このことにより、市民に知らせる内容の情報量が多くなった。また、平成27年度以降各号2頁ずつをカラー化し、まずは、手に取って見てもらえるように視覚に訴える手法をとった。しかし、誌面内容の改善は常に必要であり、わかりやすくする工夫を検討していく必要がある。

8. 課題解決に向けた現時点における取り組み状況

「市民に開かれた議会」を目指す新庄市議会が、編集委員会を中心として、掲載記事の更なる内容拡充を目指し、情報収集を行っている。
--

(ACTION) 改善

7. 上記課題に対する改善方法

今回の評価(H28実績評価)
議会報コンクールで受賞した議会だよりを参考にすることはもちろんであるが、レイアウトについては、市報や他市町村の議会だより等を参考にする。

9. 所属長評価及び今後の方向性

前回の評価		今回の評価(H28実績評価)	
所属長評価	市民に開かれた議会を目指す上で、議員や議会の活動状況をより一層分かりやすく市民に伝えていく必要がある。	所属長評価	市民に開かれた議会を目指すため、わかりやすく、見やすい紙面構成により、議員や議会の活動状況をより一層市民に伝えていく必要がある。
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現行 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休廃止	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現行 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休廃止

○ 2次評価等使用欄

今後の方向性	理由等			
<input type="checkbox"/> 現行				
<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 事業費の拡大	<input type="checkbox"/> 人員の拡大	<input type="checkbox"/> その他( )	
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 事業費の縮小	<input type="checkbox"/> 人員の縮小	<input type="checkbox"/> その他( )	
<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 対象の見直し	<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施形態の見直し	<input type="checkbox"/> 財源の確保
<input type="checkbox"/> 休廃止	<input type="checkbox"/> 周期的に実施	<input type="checkbox"/> 一定の成果が得られた	<input type="checkbox"/> 効果が薄い	<input type="checkbox"/> 財源が不足
	<input type="checkbox"/> 目的妥当性がない	<input type="checkbox"/> 時代に適合していない	<input type="checkbox"/> 年後に廃止	<input type="checkbox"/> その他
総合意見				

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	議会諸活動事務			事務事業コード	999-103-13
総合計画	基本目標	9		担当課	議会事務局
	政策名	9		担当者	三原 恵
	施策名	9		内線	302
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input checked="" type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	1款1項1目	議会運営事業費	予算コード	01-010101-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度    事業年度 平成    年度    (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定    始期    年度 ~ 終期    年度    (独自事業は基本的に平成32年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)    開始年度 平成 19 年度 ~    (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	議会及び議員活動を活性化し、市民や各種団体からの意見を聞き、効果的な議会活動を行うこと。	事業内容	全国市議会議長会等関係団体に加盟し、各種会議に出席、要望等を行なう他、各常任委員会の行政視察により先進地事例を調査、研修し、また各種市民団体の催事への出席、市民との意見交換を行うなど種々の活動を行なう。		
対象	議員並びに市民及び各種団体等				
目指す状態	先進事例の視察、研修又は各種市民団体や市民との交流により要望等を把握するほか、全国市議会の関係団体を通じた情報交換、要望活動により、執行部への提言や市の施策実現、課題解決に資する。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (    )		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32見込	
			実績							
活動指標	指標名称 常任委員会行政視察 (回) 説明(算式等)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32計画	
		実績	2	3	3				2	
		達成率	100.0%	150.0%	150.0%					
成果指標	指標名称 説明(算式等)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32目標	
		実績								
		達成率								
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	○議員研修会									
	年度	H24	H25	H26	H27	H28				
	県議会議長会主催	2	2	2	2	2				
	市議会議長会主催	1	1	1	1	1				
成果(どのような状態になったか)	先進事例に学び、また情報交換、要望活動により、執行部への提言や市の施策実現、課題解決に資することができた。									

(DO) 実行

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	事業費の算出根拠(H28)		
事業費 … ①	1,951	2,156	2,156				歳入の積算内訳		
内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	受益者負担								
	その他特財								
一般財源	1,951	2,156	2,156	0	0	0	主な歳出の内訳		
人件費 … ②	6,246	5,856	6,193	0	0	0	費用弁償、随行旅費	1,312	
内訳	正規職員(人)	0.80	0.75	0.80				交際費	201
	1人当たり単価	7,808	7,808	7,741				東北市議会議長会負担金	52
費用合計(①+②)	8,197	8,012	8,349	0	0	0	山形県市議会議長会負担金	63	
臨時嘱託等(人)							その他負担金	427	
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)							会議、研修負担金	101	

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	政務活動費			事務事業コード	999-104-13
総合計画	基本目標	9		担当課	議会事務局
	政策名	9		担当者	三原 恵
	施策名	9		内線	302
事業区分	<input type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input checked="" type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input type="radio"/> 評価事業 <input checked="" type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等	新庄市議会政務活動費の交付に関する条例、新庄市議会政務活動費の交付に関する規則、新庄市議会政務活動費交付規程				
予算・事務事業名	一般会計	1款1項1目	議会運営事業費	予算コード	01-010101-0300
事業期間	<input type="radio"/> 単年度                      事業年度 平成      年度                      (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定                      始期                      年度 ~ 終期                      年度                      (独自事業は基本的に平成32年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)                      開始年度 平成 19 年度 ~                      (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	議員自らが調査、研修を行い、資質・能力の向上を図る。	事業内容	各種研修会への参加や政策等の先進地視察を行い、政策検討の資料とする。		
対象	議員				
目指す状態	議員自らが様々な政策等について調査研究することにより、執行機関を監視するという議会本来の姿に資する。	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (                      )		

3. 実施状況

対象指標	指標名称	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32見込	
			実績							
活動指標	指標名称 視察・研修会等参加者延べ数 (人)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32計画	
		実績	36	37	42				18	
		達成率	200.0%	205.0%	233.3%					
成果指標	指標名称 —	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32目標	
		実績								
		達成率								
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)									
	会派名	起新の会	市民・公明クラブ	絆の会	穆清会	無会派				
	視察・研修会参加	2回	3回	2回	3回	6回				
	参加人数	6名	15名	8名	7名	6名				
成果(どのような状態になったか)	各種研修会への参加や先進地視察等、調査研究を行うことで自己研鑽を積むことができた。									

4. 投入資源

(単位:千円)

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	事業費の算出根拠(H28)	
事業費 … ①	3,067	2,478	2,589				歳入の積算内訳	
内 訳	国庫支出金							
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
	一般財源	3,067	2,478	2,589	0	0	0	主な歳出の内訳
人件費 … ②	1,562	1,640	1,161	0	0	0	政務活動費	2,589
内 訳	正規職員(人)	0.20	0.21	0.15				
	1人当たり単価	7,808	7,808	7,741				
費用合計(①+②)	4,629	4,118	3,750	0	0	0		
臨時嘱託等(人)								
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)								

(DO) 実行

(PLAN) 計画

1. 基本事項

事務事業名	議会中継事業			事務事業コード	999-105-13
総合計画	基本目標	9		担当課	議会事務局
	政策名	9		担当者	沼澤 和也
	施策名	9		内線	303
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 独自事業 <input type="radio"/> 法定事業 <input type="radio"/> 内部事業			評価区分	<input checked="" type="radio"/> 評価事業 <input type="radio"/> 説明事業
法令根拠					
条例・要綱等					
予算・事務事業名	一般会計	1款1項1目	議会運営事業	予算コード	
事業期間	<input type="radio"/> 単年度    事業年度 平成    年度    (1年限りの事業)				
	<input type="radio"/> 期間限定    始期    年度 ~ 終期    年度    (独自事業は基本的に平成32年まで)				
	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し(継続)    開始年度 平成 25 年度 ~    (期限の定めのない事業)				

2. 事務事業の概要

目的	市民に開かれた市議会、分かりやすい市議会とするため、インターネット等による中継を通じて、より多くの議会(市政)情報を発信する。	事業内容	インターネットによる議会の生中継及び録画中継を行う。また、庁内LANを活用し、グループウェアによる配信も行う。また、従来の市民課設置のTVモニターに加え、市民プラザホールにもモニターを設置し、住民が気軽に視聴できる環境を提供する。		
対象	市民				
目指す状態	傍聴者の利便性を高めて議会の審議状況をより多くの方に伝え、市民に開かれた議会を実現することで、市民からのさまざまな情報を市役所に集約させ、二元代表制のさらなる充実を図る。		実施形態	<input type="checkbox"/> 市直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> 市民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 (    )	

3. 実施状況

対象指標	指標名称	市民	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32見込		
			実績	37,790	37,407	36,833						
説明(算式等)	住民基本台帳人口	達成率										
活動指標	指標名称	中継日数(日)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32計画		
			実績	24	23	17					23	
説明(算式等)	達成率	104.3%	100.0%	73.9%								
成果指標	指標名称	アクセス件数(件)	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32目標		
			実績	1,304	1,841	919					2,500	
説明(算式等)	生中継、録画中継のサイトへのアクセス数	達成率	52.1%	73.6%	36.8%							
補足説明	(指標の内訳や指標以外の年次別数値、事業内容等の補足説明)											
	<input checked="" type="checkbox"/> 中継の対象を本会議、予算・決算特別委員会とし、平成25年度は9月定例会から運用を開始											
				6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	臨時会	合計			
				平成25年度	6日	4日	7日	3日	20日			
				平成26年度	4日	6日	4日	7日	3日	24日		
				平成27年度	4日	6日	4日	7日	2日	23日		
			平成28年度	4日	-	4日	7日	2日	17日			
	※臨時会についても中継の対象とす											
	<input checked="" type="checkbox"/> 録画中継は会議の日から3日後に公開することとし、365日24時間視聴可能とする <input checked="" type="checkbox"/> 庁内配信は中継のみで録画中継はしない											
成果(どのような状態になったか)	自宅にいながらして議会を傍聴することが可能となったことから、市民の利便性が大幅に向上した。また、数値には表れないが、職員もグループウェアにより自席で議会の状況を確認することができるようになったことから、業務効率の向上も図られた。											

4. 投入資源

(単位:千円)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	事業費の算出根拠(H28)	
事業費 … ①	1,199	1,207	1,026				歳入の積算内訳	
内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	受益者負担							
	その他特財							
一般財源	1,199	1,207	1,026				主な歳出の内訳	
人件費 … ②	1,952	2,733	2,709					
内訳	正規職員(人)	0.25	0.35	0.35			議会映像配信システム使用料	706
	1人当たり単価	7,808	7,808	7,741			議会中継VODデータ作成業務委託料	320
費用合計(①+②)	3,151	3,940	3,735					
臨時嘱託等(人)								
事業費増減の理由(30%以上増減の場合)								

(DO) 実行

(CHECK) 自己評価

5. 項目別評価

区分	項目	自己評価(チェック)	左記の判断理由 (評価の判断理由を記述する)
目的 妥当性	①事務事業の目的が 施策に結びついているか	● 結びついている ○ 見直しの余地がある	議会の審議状況などをわかりやすく市民に伝える手段となっている。
	②対象や目指す状態が 適当であるか	● 適切である ○ 見直しの余地がある	議会改革を進めるためには必要である。
有効性	③成果の向上余地がない か	○ 向上の余地がない ● 向上の余地がある	議会の審議状況を伝える手段としては、議会だよりに次いで効果的な手段であるので、今後より多くの市民の方々にご覧いただけるよう周知を図っている。
効率性	④成果を下げずに事業費を削減できないか	● 削減の余地がない ○ 削減の余地がある	インターネット配信の費用として必要な金額である。
	⑤人員や実施形態は適正か	● 改善の余地がない ○ 改善の余地がある	委託しないで自前でやることも考えるが、特に職員のスキルの問題があり難しい。
	⑥他自治体と連携できるか	● できない ○ できる	議会の開催日や運営等も自治体ごと違うため難しい。
	⑦官民協働できるか	● できない ○ できる	議会改革の一環として、議員自らおこなっている事業であるため難しい。
	⑧地域の課題や実情に合わせた事業となっているか	○ なっていない ● なっている	生中継以外にも日中生中継を見れない人のために録画中継を配信していることから、実情に合わせた事業となっている。



6. 上記評価で出された課題

今回の評価(H28実績評価)
インターネット中継をより多くの方々に見ていただけるような更なる周知方法の改善が必要である。

8. 課題解決に向けた現時点における取り組み状況

議会だよりについては、発行の都度インターネット中継を実施している旨を掲載している。
---

7. 上記課題に対する改善方法

今回の評価(H28実績評価)
議会だよりや議員のホームページや議員が自主的に実施している議会報告会などで、本事業の周知を更に図っていく。

(ACTION) 改善

9. 所属長評価及び今後の方向性

前回の評価		今回の評価(H28実績評価)	
所属長評価	本事業を行うことにより、生中継を自宅で見るとはもちろん、仕事等で平日傍聴できない人も録画で見ることが可能となる。また、職員もデスク上で議会の状況をチェックできるようになり、事務の効率化が図られるようになり、文字では伝わらない議会活動を正しく、分かりやすく伝えることができるようになる。これらのことから、議会の活性化に大きく貢献する事業となっている。	所属長評価	本事業を行うことにより、生中継を自宅で見るとはもちろん、仕事等で平日傍聴できない人も録画で見ることが可能となる。また、職員もデスク上で議会の状況をチェックできるようになり、事務の効率化が図られるようになり、文字では伝わらない議会活動を正しく、分かりやすく伝えることができるようになる。これらのことから、議会の活性化に大きく貢献する事業となっている。
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現行 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休廃止	今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現行 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休廃止

○ 2次評価等使用欄

今後の方向性	理由等			
<input type="checkbox"/> 現行				
<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 事業費の拡大	<input type="checkbox"/> 人員の拡大	<input type="checkbox"/> その他( )	
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 事業費の縮小	<input type="checkbox"/> 人員の縮小	<input type="checkbox"/> その他( )	
<input type="checkbox"/> 改善	<input type="checkbox"/> 対象の見直し	<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施形態の見直し	<input type="checkbox"/> 財源の確保
<input type="checkbox"/> 休廃止	<input type="checkbox"/> 周期的に実施	<input type="checkbox"/> 一定の成果が得られた	<input type="checkbox"/> 効果が薄い	<input type="checkbox"/> 財源が不足
	<input type="checkbox"/> 目的妥当性がない	<input type="checkbox"/> 時代に適合していない	<input type="checkbox"/> 年後に廃止	<input type="checkbox"/> その他
総合意見				